



20代最後の年、子宮がん検診に行った際、小さなポリープがみつきり産婦人科で処置してもらいました。その時の検査でさらに子宮筋腫が見つかり「まずは経過観察を」という診断を受けました。翌年、再度検査に行ったところ「早めの妊娠が一番の治療になる。進行が早ければ筋腫の手術が先になるかもしれない」と言われました。

できるだけ早いタイミングで自然妊娠を、という思いから、以前よりお世話になっていた琴江先生にすぐ相談しました。筋腫の様子と併せ、身体を整えるものをすすめてもらい、体調と相談しながら漢方薬を取り入れ、さらに琴江先生のアドバイスで食生活や冷え対策もできる範囲で改善していききました。

その結果、思いのほか早く授かることができ、本当にビックリの一言でした。その後もお腹の子どものために漢方を続けながら、とても健康的な妊婦生活を送ることができ、無事出産することができました。貧血やお腹のハリなどのトラブルもほとんどなく無理のない範囲で出産の1ヶ月前まで仕事も続けることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。琴江先生、ありがとうございました。

(N・Sさん 30代)

